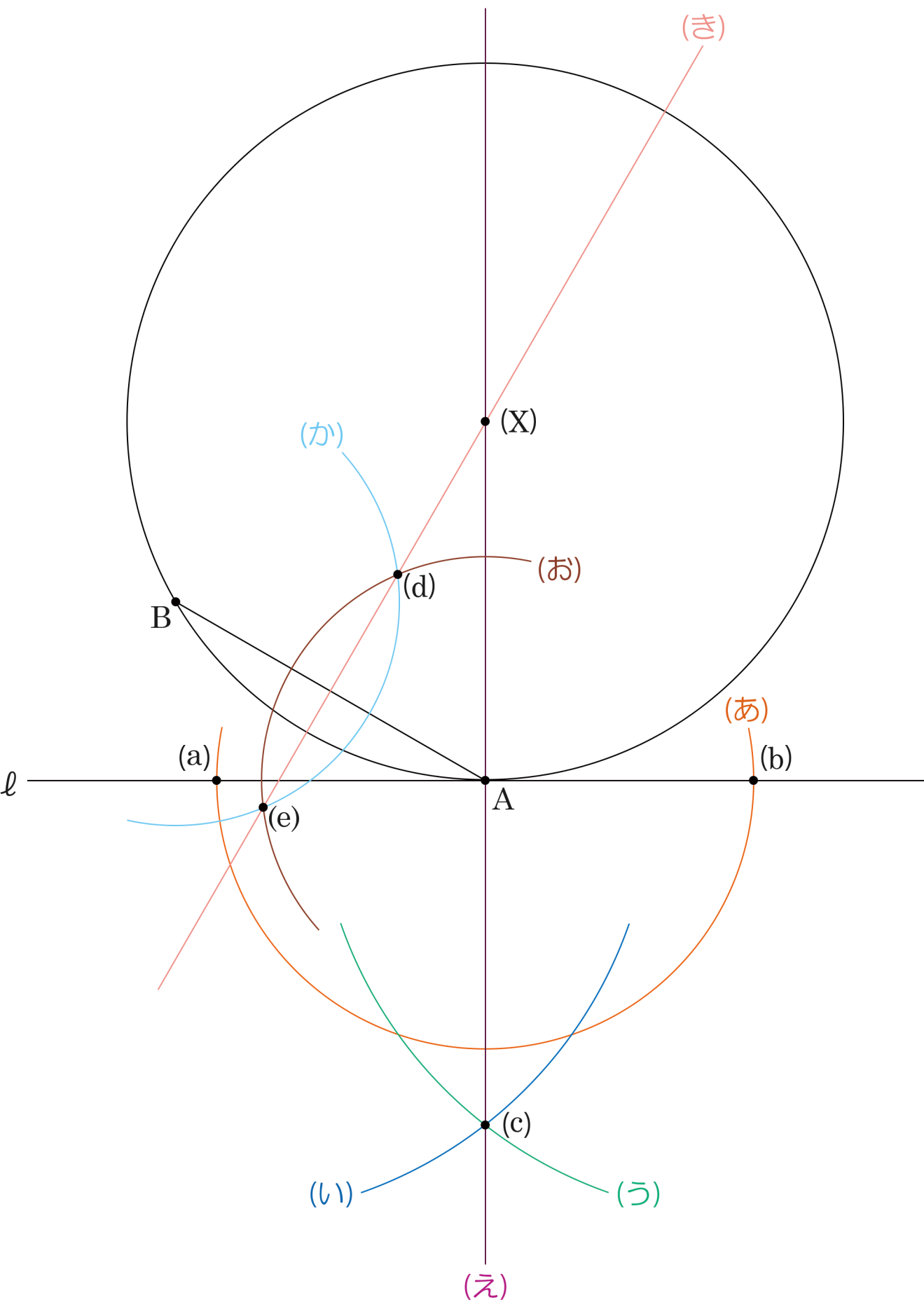


(2) 点 A で ℓ と接し、点 B を通る円を作図しよう。



(2) 点 A で l と接し、点 B を通る円を作図しよう。

(作図の手順)

- ① 点 A を中心として、直線 l に 2 点で交わるように、適当な長さで曲線(あ)を引く。
- ② 曲線(あ)と直線 l の交点(a), (b)を中心として、それぞれ適当な長さ(同じ長さ)にて、曲線(い), (う)を引く。
- ③ 点 A と、曲線(い)と曲線(う)との交点(c)を、直線(え)で結ぶ。
- ④ 点 A と点 B を直線で結ぶ。
- ⑤ 点 A を中心として、適当な長さで曲線(お)を引く。
- ⑥ 点 B を中心として、曲線(お)と同じ長さで曲線(か)を引く。
- ⑦ 曲線(お)と曲線(か)の交点(d), (e)を、直線(き)で結ぶ。
- ⑧ 直線(え)と直線(き)の交点を(X)とし、この(X)が、直線 l の点 A と点 B に接する円の中心点になる。
- ⑨ 中心点(X)を中心として、半径を点(X)点 A 間として円を作図する。